

# 豊浦町地域公共交通活性化協議会 平成21年3月6日設置



豊浦町

## 概要

豊浦町は、人口4,639人の過疎地域であり、小中高校生の通学、高齢者の通院・買い物等住民生活に不可欠な交通手段は、路線バス、町営バス、専用バス等に依存している。しかし、近年、利用者も減少していることから、生活路線バス維持のための負担金や町営バス運行経費、専用バス等の運行委託経費等が財政を圧迫する要因ともなっている。このため、路線バス、町営バス、専用バス等を有効に連動し、効率的な運行や利便性の向上を図るとともに、高齢者等がより利用しやすいデマンド型交通の可能性などの調査検討を実施する。

### ○地域公共交通の現況

- ・JR室蘭本線(豊浦駅、大岸駅、礼文駅)
- ・道南バス(株)(地域内3路線、都市間1路線)
- ・町営バス(山梨線、礼文華線)
- ・専用バス(循環福祉バス、スクールバス、保育所送迎バス)

### ○地域公共交通の課題

- ・路線バスと町営バスの利用低迷
- ・高齢者等の生活交通の確保
- ・交通空白地域の存在

### ○調査の主な内容

- ・現況交通実態調査
- ・利用者ニーズ把握調査(アンケート調査)
- ・町営バス運行路線を活用したデマンドバス等の試験運行

### ○策定する地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・町営バス等の路線再編
- ・町営バス、専用バスの有効活用
- ・デマンド型交通システムの導入
- ・効率的なバス事業の経営体制整備



国土地理院発行20万分の1地図図より